

会 議 録

1 会議名

令和 7 年度 第 8 回新道区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 自主的な審議（公開）

- ・自主的な審議事項について

3 開催日時

令和 7 年 11 月 25 日（火）午後 6 時 00 分から午後 6 時 47 分まで

4 開催場所

新道地区公民館 多目的ホール

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）

- ・委 員：池亀副会長、草間委員、杉田委員、千町委員、田木委員、塚田委員、
南保委員、船崎会長、山本委員、（欠席 5 名）
- ・事務局：中部まちづくりセンター 井守所長、村山副所長、渡邊係長、鈴木主事

8 発言の内容（要旨）

【村山副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【船崎会長】

- ・会議の開会を宣言

【村山副所長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 1 項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【船崎会長】

- ・会議録の確認：草間委員に依頼

次第２議題「（１）自主的な審議」の「自主的審議事項について」に入る。本日の審議の進め方について、事務局の説明を求める。

【村山副所長】

前回に引き続き、南部・北部・中部に分かれ、強みをいかす取組や、弱みを解消する取組などについて話し合っていていただく。地域でできる取組案を考えていただきたいが、アイデアを出すのはなかなか難しいと思うので、参考として、次回以降は会議の半分を研修とし、公民館のほか、新道区内で地域独自の予算事業を活用する活動団体に、活動紹介の時間を設けたいと考えている。

また、北部のグループから、「新しい組織を作るのではなく、既存の組織同士の連携も大事ではないか」との意見があった。直接のアイデアでなくとも、このような方針や考えていく際の方向性などがあると、話を進めやすいと考える。各団体の取組を聞きながら、あと数回グループワークを行って各テーマについて解決策を出してもらい、意見がまとまったら優先順位を決め、具体的な内容について協議していきたい。

前回同様、グループに事務局が一人ずつ入り、書記と発表を行うので、全員で意見交換に集中していただきたい。

【船崎会長】

ただ今の説明について、質問はあるか。

（発言無し）

それでは、南部・北部・中部に分かれ、意見交換を行う。協議後グループごとに発表を行う。

（グループ協議）

【村山副所長】

それではグループごとに協議内容を発表する。

【北部：渡邊係長】

具体的な解決策は出ていないが、多くの団体に取り組んでいる植栽に関する活動について、植えた後に管理している人は少ないのではないかと。管理には人手が必要だが、同じ人たちがばかりが活動しているように見える。また、協力したいけれど、誰に声を掛けたらよいか分からない人もいるので、「①南北間の地域間交流」、「⑥地域一帯が花で彩られていること」の２つを一緒にして、協力しやすい環境を作っていくことが、活動している団体も見守っている地域の人も互いのためになるだろう。そして、地域協議会

も地区別に分かれて協議しているが、一緒にしたらどうか。

次に、中央橋辺りの河川敷にはゲートボール場などがあり、活動が行われているが、謙信公大橋や富岡方面には何もないので、そちらの方にもフォーカスして、新道区全体の活動を実施したい。

全体の共通的な話として、新たに団体を作り活動するとなると、管理する人が必要になり、負担が増えてしまうので、ゴールのある取組を提案できたらと考える。一度活動してみて振り返り、さらによい取組になるように検証できたらという意見もあった。

新道区には素敵な場所がたくさんあり、企業やお店も多くポテンシャルが高いので、今後は公民館などの様々な団体から話を伺いながら、アイデアを出していきたい。

【中部：鈴木主事】

「①南北間の地域間交流」について、地域でどのような活動があるのかよく分かっていないが、次回以降に活動内容について伺えるので、今後は活動内容を知った上で、既存のイベントを盛り上げ、拡充するようなお手伝いができればという意見があった。

また、雁木通りでの風鈴や、稲田橋で花が飾られているところがあるが、部分的にしかないので、自分たちのできる範囲で少しずつ拡大し、遊歩道などに花を綺麗に飾ることで、最終的に1本の美しい道がつながっているというのが理想なのではないか。それが実現できれば、「①南北間の地域間交流」として地域に広がっていくほか、「②誰もが通りやすい道の確保」のように、地域の皆さんが通りやすい、通りたくなる道ができる。また、花が飾られることで美しい道になり、「⑤新道地区からの眺望の良さ」や「⑥地域一帯が花で彩られていること」にもつながるのではないかとという意見でまとまった。

【南部：村山副所長】

「①南北間の地域間交流」として、新道区には新道地区活性化委員会や稲田むすぶプロジェクトがあるが、それぞれがどのような活動をしているか次回以降に伺った上で、連携の可能性を探っていきたい。

南部地区のみの話として、南部地区の河川敷は中央病院から先が舗装されておらず、つながっていない。そこが整備されれば、北部から南部まで河川敷がつながり、遊歩道として歩けるようになる。その段階で花を植えたりして景観をよくして、皆がゆっくり、のんびりと歩けるような遊歩道になればという意見でまとまった。

ちなみに南部の堤防周辺には桜が多いので、高田城址公園まで行かなくても、そこで花見ができるという意見もあった。

【村山副所長】

委員から補足したいことはあるか。

(意見無し)

【渡邊係長】

どのグループも「①南北間の地域間交流」、「②誰もが通りやすい道の確保」、「⑤新道地区からの眺望の良さ」、「⑥地域一帯が花で彩られていること」を中心に意見が出ていると感じた。皆さんが大切にされていることが、この段階で絞られているので、今後はこの4つに絞って進めてはどうか。今回、合意を得られるのであれば、次回以降はそこを中心に進めた方が、話し合いがしやすいと考える。

【井守所長】

今は項目が7つあるが、皆さんの話を聞くと、「①南北間の地域間交流」、「②誰もが通りやすい道の確保」、「⑤新道地区からの眺望の良さ」、「⑥地域一帯が花で彩られていること」が中心となっている。この4つに絞って進めてはどうか。

【船崎会長】

次回から事務局の提案のとおり、①、②、⑤、⑥の4つに絞って進めてよいか。

(よしの声)

以上で、次第2 議題「(1) 自主的な審議」の「自主的審議事項について」を終了する。

次に、次第3 その他「(1) 次回開催日程」に入る。事務局の説明を求める。

【村山副所長】

- ・ 次回の協議会について説明

— 日程調整 —

- ・ 次回の地域協議会：12月23日（火）午後6時30分から
新道地区公民館 多目的ホール（予定）
閉会後に委員研修を実施予定

- ・ 次回からの開始時間の変更を連絡

【船崎会長】

以上で、次第3 その他「(1) 次回開催日程」を終了する。

次に、次第3 その他「(2) その他」に入る。

その他、何かあるか。

(無しの声)

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-1690

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。